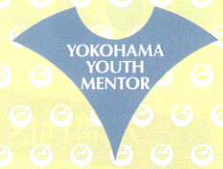




青少年指導員だより

金沢区

# Youth 21



横浜市青少年指導員  
シンボルマーク

発行 金沢区青少年指導員協議会  
編集 広報部会

金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所 地域振興課内  
電話 (045)788-7805  
FAX (045)788-1937

## 笑顔が弾けた! ジュニアサマー金沢

8月19日(土)9時から「ジュニアサマー金沢」が、小学3年生～6年生までの生徒とスタッフをあわせた65名が参加して横浜市野島青少年研修センター及び野島海岸で開催されました。

9時30分からの開会式では、31名の子ども達は、イエロー、ブルー、ホワイト、レッドの4つのグループに分かれ、自己紹介と意気込みを述べ、各グループのリーダーを決めた後、講師の山田陽治さんからの「生き物の好きな人」との問いかけに、全員が手をあげ、「怪我なく楽しんで下さい」との激励を受けて、野島の磯遊びに向かいました。



最高気温が35℃という真夏の太陽が照りつける中、今回は野島の海洋生物に精通している山田陽治さんの指導の下、野島海岸に生息する海の生物を捕まえて「水族館を作っちゃおう!」という目的でスタートしました。

ライフジャケットを着用して早速野島海岸へレッツゴー! 参加した子ども達は網やバケツを持って浅瀬の海へ。アオサの隙間や石の下、岩陰を入念に確認していきます。

「魚だ!」「カニ捕まえた!」子ども達の歓声が飛び交います。夢中で海の中を探し回って、貝やクラゲ、ヤドカリなど次々と捕獲します。途中水分補給の休憩を挟んで行なった結果、たくさんの海の生物を捕獲することが出来ました。大収穫です。

施設に戻り着替えを済ませ、グループごとに昼食を取ったら、いよいよ「野島ミニミニ水族館」の開館です。野島海岸のアサリの模様の特徴をはじめ、みんなで捕まえた、たくさんの種類の海の生き物の特徴を一つ一つ実演を交えたりしながら解説していただき、子ども達はもちろんスタッフからも驚きの歓声が上がっていました。

次は、お待ちかねの触れあいタイムです。カニや貝、ナマコや海藻など、「ぬるぬるする〜」「硬くなった!」など、ワイワイ、キャーキャー、それぞれ思い思いに生き物との触れあいを楽しみました。

「野島は金沢区が誇る自然海岸で、生き物がいっぱいいることを子ども達に知ってもらい、今日は生き物もたくさんとれて良かった。これからもこの自然が生き続けてくれるとうれしいです」と山田陽治さんは、にこやかに話してくれました。

このイベントを企画した前田純一行事部長は「子ども達が、野島の生き物に興味をもってもらい、楽しんでもらえて良かった」と満面の笑顔でした。今年のジュニアサマー金沢も15時前に散会しました。





六浦地区

じゃがいも掘り



六浦地区のじゃがいも掘りが6月4日(日)に開催されました。前日は台風2号の影響で未明から昼頃まで大雨が降っていましたが、当日は一転して強い日差しが照りつける暑い一日となりました。

瀬戸町内会館に集合して、総勢200人余りの参加者が列を成して出発。帰帆橋、野島橋を経由して海の公園で一休み。そして一気に柴シーサイドファーム目指して急な坂道を登って行きます。

現地に着くと別のスタッフにより畝(うね)分けされたじゃがいも畑で順ぐりにじゃがいもを掘っていきます。手にした大きなビニール袋がじゃがいもでばんばんに膨れていきます。小さい子では持てないくらいのじゃがいもが収穫できて、驚きと満足感でニコニコ笑顔で畑から出てきます。袋に町内会名と名前を書いて、用意された車に積んでいきます。各町内までは車で運んでくれますので、小さい子どもやお年寄りでも大丈夫です。ひとしきりじゃがいもを掘った後は広場に移動してお弁当タイム。各々持参のお弁当を頼張って家族や友達と楽しそうにはしゃぐ声が聞こえて来ます。

横浜市大の学生さんもお手伝いで参加してくれて、じゃんけんゲームで盛り上げてくれました。ゲームに勝つとお菓子の詰め合わせをゲット！子ども達の歓声はマックスに。

ひとしきり楽しんだら帰宅の途につきます。山を下って海の公園まで。気温が高かったのでしばしの休憩で喉を潤しました。

大量の新じゃがを持って帰って、筆者の家でも、しばらくはじゃがいも料理が続きました。(笑)



金沢地区

じゃがいも掘り



6月10日(土)に金沢地区連合町内会、社会福祉協議会のご協力のもと、柴シーサイドファームにてじゃがいも掘りを4年ぶりに開催しました。当初の受付は145名でしたが、台風で1週間延期したため、他の行事で多くの子ども達が参加出来なくなった中、6町内会の子ども52名、大人33名の参加者で、好天に恵まれた開催でした。

走川公園からスタッフを含め総勢99名の大行列が徒歩で出発、海の公園から急坂を登り柴シーサイドファームを目指し、みんなが元気に到着することが出来ました。

じゃがいも掘りは、前日の大雨のためか茎を引き抜いてもじゃがいもが付いてなくがっかり、土を掘れば、大きなじゃがいもがゴロゴロと出てきてびっくり、大はしゃぎかと思えばミミズや虫を見つけ悲鳴を上げる子どももいました。1週間の延期で大きく育ったのか、大豊作のじゃがいも掘りとなりました。じゃがいもを各々が持って海の公園での家族や友達とお弁当を食べたら、お楽しみのレクリエーション。特別賞争奪の全員じゃんけん、じゃんけんに負けたら後ろに連なり付くじゃんけん電車、最後は全員が繋がり、長い電車が出来て子ども達が大騒ぎのうちに終え、お菓子の詰め合わせを嬉しそうに受取り、事故無くイベントを終了することが出来ました。

今後も子ども達が楽しめるイベントを企画していきたいと思えます。





## 金沢中部地区

# 地域を楽しもう!八景島シーパラダイススタンプラリー



晴れ渡る空、初夏らしい日差しの中、6月4日(日)八景島シーパラダイススタンプラリーを開催しました。昨年から開催したこのイベント、「コロナ禍でも換気の良い環境で」が主な目的ですが、もう一つの狙いは、地域を楽しむ事。人と人とを結ぶのが世代交流ですが、せっかく地域で開催するのだから人と地域も結びたい。

ご存知でした?八景島のあじさいの本数は県下トップ。ならば、みんなでシーパラのあじさいを楽しもうじゃありませんか。折しもシーパラでは、「#はなパラ!」「八景島あじさい祭」を開催していました。当日、参加者や関係者、総勢100名以上の方がお越し下さり、あじさいやバラ園を眺めていました。

イベント中、クイズやレクリエーション、くじ引きも行い、子ども達の歓声も聞こえてきました。割と早くにスタートしたのにずいぶん時間をかけてゴールした人もいました。たっぷりと花々や風景を楽しんだことでしょう。くじの景品として11月のミカン狩りの無料招待券を引き当てた人もいました。継続して楽しんでもらったら嬉しいです。

イベント後は、飲食店などで疲れた足を休めたり、水族館で引き続きシーパラを楽しむ方もいたり、皆さまその場を楽しまれていたようです。

金沢区は水族館も動物園もある素敵な町、これからも、地域を楽しめるイベントを考えていきます。



## 金沢中部地区

# 夏を楽しむ!『夏☆遊びの屋台村』



私たち青少年指導員の夏は、夜のパトロールとその翌日、『夏☆遊びの屋台村』で始まります。昨年からのこの名前で開催するこのイベント、子どもだけでも80人以上、大人も含めるとその倍の参加者です。感染症予防と熱中症対策、二つの衛生・健康面を考え屋内外いくつかのブースをまわって楽しんでもらう事としました。

今年7月23日(日)の屋台村は4つ。開始直後の○×クイズ、室内でのエコバッグづくり、屋外での水鉄砲(射的)、スーパーボールすくいでした。外で元気に遊ぶのも、じっくり一つの作品を作るのも、両方楽しんでしまおうという訳です。

○×クイズは、動物に関する問題の連続。大人でも困るような難しい問題もあり、次第に減っていく正解者。最後まで残った子にはちょっと嬉しい景品がありました。エコバッグはみんな集中して好きな絵を描いていました。水鉄砲は風に吹かれるターゲットを打ち落とします。たくさん落とすと景品がいっぱいもらえます。スーパーボールすくいは揺れる水面に浮かぶボールをポイで狙います。やっぱりみんな、たまにある大きいボールが好きなようで…。

たくさんのおみやげをゲットして最後は荷物いっぱいになった子ども達。楽しい夏を過ごせましたか?





## 釜利谷地区

## 夏休み どもお楽しみ会



夏休み最後の日曜日 8月27日、釜利谷地区センター駐輪場・体育館にて釜利谷地区青少年指導員と同スポーツ推進委員の共同イベント《夏休み どもお楽しみ会》を4年ぶりに開催しました。青指ではスーパーボールすくい、風船ヨーヨー、わなげ、射的を、スポ推からはラダーゲッター、ポッチャ、ナインゴール、スカットボール、カローリングを出し物としてコーナーを設けました。

4年ぶりということもあり大勢の子ども達で大賑わい。なんと188名(保護者含む)もの家族連れでどの出し物も順番待ちが出来るほど盛況でした。スタンプカードを回収時に来場者から

「いろいろな遊びがあって、楽しかった。」

「来年もまた来るね！」

「4年前にも来てて、楽しみにしていたんです〜。」

「初めて来たけど、こんなに楽しい催しで来てよかった。」

「いつから、やってたんですか？」なんていう声をいただきました。

釜利谷南から参加の本間様ご家族(写真右)からは、「前回も来て楽しかったので今回も来ました。こんな楽しいゲームやうまか棒、飲み物が無料とは感激です。」と感想をいただきました。

開催時少し前には激しい通り雨もあり開催を心配しましたが、何事もなく無事に終了し、スタッフ一同心地よい疲れのもと解散しました。



## 全市一斉統一行動パトロール活動

青少年を有害な環境から守るまちづくりを推進することを目的として、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」である7月に、青少年指導員が横浜市内全域を一斉に夜間パトロールしています。

金沢区内の各地区で実施されたパトロール活動のうち、今回は富岡第二地区を紹介します。夏休み開始後の最初の土曜日である7月22日に富岡町内会館に集合し、国道16号線沿いのコンビニエンスストアや富岡八幡公園など周辺の広場に集まっている青少年がいなくどうか確認して回りました。夏休みが始まっていましたが、暑いせいか青少年がたむろしていたり、出歩いたりしている姿を見かけず、問題なくパトロールを終えることが出来ました。



## 金沢区青少年指導員協議会総会が開催される

5月22日(月)19時から「令和5年度金沢区青少年指導員協議会総会」が金沢区役所で開催されました。

総会では、議案書の記載内容の確認と意見が2人の方からありましたが、出席者全員の賛同を得て、議案書通りに承認されました。また、この席上で、6年表彰者5名が区長から表彰をうけました。

今後は、地区毎に計画した事業を創意工夫を凝らしながら、参加者の笑顔が弾けるイベントになるように努力していきますので、大いに期待して下さい。



## 編集後記

ジュニアサマー金沢や各地区のイベントから笑顔があふれ、楽しさや歓声まで伝わったでしょうか。次号でも下期の青少年指導員の活動をわかりやすく伝えます。楽しみにしてください。